

令和7年度10月補正予算（案）概要

1. 各 会 計 予 算 額 一 覧	1
2. 1 0 月 補 正 予 算 の 事 業 概 要	2～5
3. 基 金 の 状 況 （ 見 込 み ）	6
4. 参 考 資 料	7～8



堺 岐 市

令和7年度壱岐市各会計予算額一覧

○一般会計、特別会計

(単位:千円)

会 計 名			現計予算額	10月補正予算額(案)	補正後予算額(案)
一 般 会 計			25,704,341	1,061,351	26,765,692
特別会計	国民健康 保険事業 特別会計	事業勘定	3,301,070		3,301,070
		診療施設勘定	50,260		50,260
		計	3,351,330		3,351,330
	後期高齢者医療事業特別会計		441,304		441,304
	介護保険 事業特別 会計	保険事業勘定	3,880,946		3,880,946
		介護サービス事業勘定	30,532		30,532
		計	3,911,478		3,911,478
	三島航路事業特別会計		142,785		142,785
	農業機械銀行特別会計		163,387		163,387
	合 計		8,010,284		8,010,284
一般会計、特別会計の合計			33,714,625	1,061,351	34,775,976

○企業会計

(単位:千円)

会 計 名	内 訳	現計予算額	10月補正予算額(案)	補正後予算額(案)
水道事業会計	収益的收入	731,850		731,850
	収益的支出	822,711		822,711
	資本的收入	255,820		255,820
	資本的支出	471,891		471,891
下水道事業会計	収益的收入	394,116		394,116
	収益的支出	390,551	12,700	403,251
	資本的收入	138,389	12,700	151,089
	資本的支出	198,143		198,143

令和7年度10月補正予算の事業概要

【吉岐市総合計画（第4次）における基本目標】
 1 希望の仕事があり稼ぐ力がある島
 2 すべての市民が自分らしく安心して健康に暮らせる島
 3 未来を育む子育てと学びの島
 4 地域の価値と新しい人の流れが未来をつくる島
 5 持続可能な社会基盤が安全な暮らしを守る島
 6 効率的で質が高く持続可能な行政力を備えた島

■ 一般会計

（単位：千円）

款・項・目	事業名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源	第4次 総合計画 （政策）（主要施策）	100の 政策	新規 事業	事業内容	所 属 予算書 ページ
					特定財源									
					国費	県費	地方債	その他						
2 総務費 1 総務管理費 6 企画費	地域生活圏形成官民共創事業	0	14,500	14,500	0	0	0	9,166	5,334	6-1 官民連携による効率的な行政運営		●	●事業の背景・目的等 令和5年7月に閣議決定された第三次国土形成計画の実現に向けては、日常の暮らしに必要な生活サービスが持続的に提供される「地域生活圏」の形成を通じて地域課題解決と地域の魅力向上が不可欠である。 人口減少、少子高齢化が進むことにより、地域の暮らしを支える中心的生活サービスの提供機能が低下・喪失するおそれがあるため、「地域生活圏」の形成に資する先導的な取り組みに対して支援し、強力的に推進することで、地方創生の実現を図るもの。 今回、リーディング事業としての先導事例調査結果を踏まえ、今後の補助制度設計等が行われる。 ●事業内容 第4次香城市総合計画に掲げる「2050年人口2万人維持」を基本とし、地域生活圏の実現に資する政策等の具体化に向けた調査業務を行う。 ・政策提言AI（未来シミュレーター）を活用し、未来の香城を多角的に分析し、目標達成に向けた最速シナリオを策定する。 ・市民の生活利便性を高めるため、主要な生活サービス（医療、教育、商業、行政）が居住地から20分以内でアクセスできる「20分都市」の実現に向けた調査研究を行う。 ・未来のまちづくりに必要な財源を確保するため、多様な資金調達手法の調査研究を行う。 ＜地域生活圏形成リーディング事業（国土交通省所管）＞ ■補助率：2/3 補助対象事業費 13,750千円 ①官民連携プラットフォームの設置・運営 785千円 ②未来予測EBPM推進のための分析業務 9,757千円 ③20分都市インフラ等に関する調査研究 0千円（民間負担） ④SIB等ファイナンス手法の調査研究 1,967千円 ⑤地域生活圏形成に向けた方針の策定 1,241千円	一緒に推進課 <

令和7年度10月補正予算の事業概要

【吉岐市総合計画（第4次）における基本目標】
 1 希望の仕事があり稼ぐ力がある島
 2 すべての市民が自分らしく安心して健康に暮らせる島
 3 未来を育む子育てと学びの島
 4 地域の価値と新しい人の流れが未来をつくる島
 5 持続可能な社会基盤が安全な暮らしを守る島
 6 効率的で質が高く持続可能な行政力を備えた島

■ 一般会計

(単位：千円)

款・項・目	事業名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源	第4次 総合計画 （政策）（主要施策）	100の 政策	新規 事業	事業内容	所 属 予算書 ページ
					特定財源									
					国費	県費	地方債	その他						
3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所費	保育所費（災害復旧費）	94,461	2,622	97,083	0	0	0	0	2,622				●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施設等の復旧を行う。 ●事業内容 武生水保育所加圧ポンプユニット修繕	子育て支援課 P14～15
5 農林水産業費 2 林業費 2 林業振興費	治山事業費	820	46,000	46,820	0	15,750	0	3,500	26,750				●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した住居の林地災害に対し、復旧工事及び土砂除去作業費の補助を行うことで早期復旧を図る。 ●事業内容 ①林地災害復旧工事 7地区 ②土砂除去補助 52地区	農林課 P14～15
5 農林水産業費 3 水産業費 3 漁港管理費	漁港管理費（災害復旧費）	0	129	129	0	0	110	0	19				●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施設等の復旧を行う。 ●事業内容 漁港施設（初山漁港）崩土除去	水産課 P14～15
7 土木費 3 河川費 2 急傾斜地崩壊対策費	急傾斜地崩壊対策事業費	96,680	55,030	151,710	0	41,250	13,700	0	80				●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施設等の復旧を行う。 ●事業内容 地域防災がけ崩れ対策事業 1地区（宇土(2)地区） 地質調査・測量設計および復旧工事 一式	建設課 P14～17

令和7年度10月補正予算の事業概要

【吉岐市総合計画（第4次）における基本目標】
 1 希望の仕事があり稼ぐ力がある島
 2 すべての市民が自分らしく安心して健康に暮らせる島
 3 未来を育む子育てと学びの島
 4 地域の価値と新しい人の流れが未来をつくる島
 5 持続可能な社会基盤が安全な暮らしを守る島
 6 効率的で質が高く持続可能な行政力を備えた島

■ 一般会計

（単位：千円）

款・項・目	事業名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					第4次 総合計画 （政策）（主要施策）	100の 政策	新規 事業	事業内容	所 属 予算書 ページ
					特定財源				一般財源					
					国費	県費	地方債	その他						
7 土木費 4 港湾費 1 港湾管理費	郷ノ浦港ターミナル ビル管理費	13,539	3,298	16,837	0	0	0	0	3,298				●事業の背景・目的等 設備点検によりボーディングブリッジ（可動橋）に破損が確認されたため、 修繕工事を実施し利用者の安全確保に努める。 ●事業内容 ボーディングブリッジ修繕 一式	水産課 P16～17
9 教育費 5 社会教育費 5 図書館費	図書館費（災害復旧 費）	8,670	1,680	10,350	0	0	0	0	1,680				●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施 設等の復旧を行う。 ●事業内容 石田図書館空調設備復旧	社会教育課 P16～17
9 教育費 5 社会教育費 6 文化財保護費	文化財保護費（災害 復旧費）	21,910	2,057	23,967	800	32	450	0	775				●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施 設等の復旧を行う。 ●事業内容 市内文化財（原の辻遺跡等）施設復旧	文化スポーツ 振興課 P16～17
10 災害復旧費 1 農林水産施設災害復旧費 1 農地及び農業用施設災害 復旧費	農地及び農業用施設 災害復旧事業費（現 年災）	4,589	664,888	669,477	0	472,355	16,900	80,390	95,243				●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施 設等の復旧を行う。 ●事業内容 測量設計・復旧工事・その他（崩土除去等） ○補助災害（復旧工事） ①農地 130地区 ②農業用施設 60地区 ○単独災害（修繕、小災害補助等） ①農地 109地区 ②農業用施設 91地区	農林課 P16～19

令和7年度10月補正予算の事業概要

【志岐市総合計画（第4次）における基本目標】
 1 希望の仕事があり稼ぐ力がある島
 2 すべての市民が自分らしく安心して健康に暮らせる島
 3 未来を育む子育てと学びの島
 4 地域の価値と新しい人の流れが未来をつくる島
 5 持続可能な社会基盤が安全な暮らしを守る島
 6 効率的で質が高く持続可能な行政力を備えた島

■ 一般会計

（単位：千円）

款・項・目	事業名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源	第4次 総合計画		100の 政策	新規 事業	事業内容	所 属 予算書 ページ
					特定財源					（政策）	（主要施策）				
					国費	県費	地方債	その他							
10 災害復旧費	公共土木施設災害復旧事業費（現年災補助）	0	140,150	140,150	112,000	0	28,100	0	50					●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施設等の復旧を行う。	建設課
2 公共土木施設災害復旧費															
1 公共土木施設災害復旧費					公共土木施設災害復旧費負担金		公共土木施設等災害復旧事業債（現年災補助）							●事業内容 復旧工事 ①道路災害 15箇所 ②河川災害 4箇所	P18～19
	公共土木施設災害復旧事業費（現年災単独）	2,056	89,150	91,206	0	0	87,100	0	2,050					●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施設等の復旧を行う。	建設課
							公共土木施設等災害復旧事業債（現年災単独）							●事業内容 復旧工事、その他（崩土除去等） ①道路災害 7箇所 ②河川災害 3箇所 ③崩土除去等 168箇所	P18～19
	漁港関係公共土木施設災害復旧事業費（現年災補助）	0	40,000	40,000	32,000	0	8,000	0	0					●事業の背景・目的等 令和7年8月に発生した大雨をはじめとする異常気象等により被災した公共施設等の復旧を行う。	水産課
					漁港施設災害復旧事業費国庫負担金		公共土木施設等災害復旧事業債（現年災補助）							●事業内容 復旧工事 ①海岸施設（箱崎前浦漁港海岸）護岸	P18～19

基金の状況

○積立基金

(単位：千円)

区 分		令和5年度末 現在高	令和6年度		令和6年度末 現在高	令和7年度（見込み）		令和7年度末 現在高見込
			積立金	取崩額		積立金	取崩額	
一般会計分	財政調整基金	1,843,077	273,040	350,000	1,766,117	461	786,795	979,783
	減債基金	1,366,735	62,258	200,000	1,228,993	2,510	300,000	931,503
	地域振興基金	25,869	1	0	25,870	7	0	25,877
	地域福祉基金	686,970	0	0	686,970	0	180,000	506,970
	老人ホーム事業施設整備基金	166,848	4	0	166,852	42	0	166,894
	中山間ふるさと活性化基金	40,775	0	0	40,775	0	0	40,775
	栽培漁業振興基金	68,461	2	29,000	39,463	18	14,082	25,399
	沿岸漁業振興基金	58,334	18,043	18,042	58,335	18,162	18,147	58,350
	教育振興基金	6,705	13,000	0	19,705	12	2,857	16,860
	松永記念館維持管理基金	7,805	1,000	0	8,805	0	0	8,805
	原の辻遺跡保存整備基金	6,243	0	0	6,243	2	0	6,245
	ふるさと市町村圏基金	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
	合併振興基金	2,043,400	0	418,000	1,625,400	0	755,000	870,400
	ふるさと応援基金	1,095,879	798,927	572,000	1,322,806	1,000,020	801,035	1,521,791
	過疎地域持続的発展特別事業基金	847,923	15	140,000	707,938	212	231,900	476,250
	本庁舎建設基金積立金	250,048	5	0	250,053	63	0	250,116
	学校施設整備基金積立金	350,138	7	0	350,145	88	0	350,233
	吉崎市森林環境譲与税基金	20,125	9,256	6,710	22,671	9,506	15,938	16,239
	企業版ふるさと納税基金	13,350	3,310	12,850	3,810	120	3,310	620
	小計	6,688,873	843,570	1,196,602	6,335,841	1,028,252	2,022,269	5,341,824
計	9,898,685	1,178,868	1,746,602	9,330,951	1,031,223	3,109,064	7,253,110	
特別会計分	国民健康保険財政調整基金	19,725	10,001	0	29,726	23,598	1	53,323
	介護給付費準備基金	111,121	10,002	0	121,123	28	40,863	80,288
	農業機械銀行特別会計減価償却基金	33,000	8,956	11,075	30,881	1	23,600	7,282
	計	163,846	28,959	11,075	181,730	23,627	64,464	140,893
合 計		10,062,531	1,207,827	1,757,677	9,512,681	1,054,850	3,173,528	7,394,003

○定額運用基金

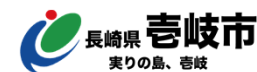
区分	令和5年度末 現在高	令和6年度		令和6年度末 現在高	令和7年度(見込み)		令和7年度末 現在高見込
		積立金	取崩額		積立金	取崩額	
災害資金貸付基金	20,000	140	140	20,000	0	0	20,000
奨学資金運用基金	62,566	11,929	11,929	62,566	0	0	62,566
収入印紙等購買基金	2,000	8,225	8,225	2,000	0	0	2,000
合計	84,566	20,294	20,294	84,566	0	0	84,566

合計(積立基金+定額運用基金)	10,147,097	1,228,121	1,777,971	9,597,247	1,054,850	3,173,528	7,478,569
-----------------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

令和 7 年度予算 参考資料 (10月補正予算)

基本目標6 効率的で質が高く持続可能な行政力を備えた島

新規 地域生活圏形成リーディング事業 一緒に推進課



(単位:千円)

令和5年7月に閣議決定された第三次国土形成計画の実現に向けて、日常の暮らしに必要な生活サービスが、官民連携により持続的に提供される「地域生活圏」の形成が推進されている。国土交通省は本事業により、全国の先導的事例を調査し、今後、補助制度設計等に活用する方針である。本市においても、令和7年度2次公募での採択を受け、国と共に地域の持続可能性を高めるための先進的なモデル構築を目指す。

本市では、第4次壱岐市総合計画に掲げる「2050年人口2万人維持」目標に基づき、離島地域での地域生活圏形成に向けた戦略策定に繋がる調査・研究を実施する。

予算額		14, 500
財源内訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	9, 166
	一般財源	5, 334
備考		

1. 政策提言AI(未来シミュレーター)を活用し、未来の壱岐を多角的にシミュレーションすることで、目標達成に向けた最適シナリオを策定する分析調査。
2. 市民の生活利便性を高めるため、主要な生活サービスが居住地から20分以内でアクセスできる「20分都市」の実現に向けた調査・研究。
3. 未来のまちづくりに必要な財源を確保するため、多様な資金調達手法(PFI、SIBなど)に関する調査・研究。

国土交通省:地域生活圏形成リーディング事業

補助率:2/3 補助対象事業費:13,750千円

(事業内訳)

- | | |
|---------------------|-----------|
| ①官民連携プラットフォームの設置・運営 | 785千円 |
| ②未来予測EBPM推進のための分析業務 | 9,757千円 |
| ③20分都市インフラ等に関する調査研究 | 0千円(民間負担) |
| ④SIB等ファイナンス手法の調査研究 | 1,967千円 |
| ⑤地域生活圏形成に向けた方針の策定 | 1,241千円 |

※EBPM:エビデンス・ベース・ポリシー・メイキング(証拠に基づく政策立案)

※SIB:ソーシャル・インパクト・ボンド(民間資金を活用して社会課題の解決を目指す、成果連動型の官民連携手法)

